

学会第4回研究倫理審査委員会報告

日 時 令和4年8月19日（金） 午前11時～同11時30分
オンライン開催

出席者 <委員長> 清水典佳
<委員> 川口陽子、中島ひかる、新谷誠康、横山敏秀

欠席者 <委員> 飯島毅彦

1. 開 会

清水委員長より、開会の辞。

2. 挨拶

川口副会長より、挨拶。

3. 報 告

清水委員長より、以下の資料に基づき報告。

○第2回研究倫理審査委員会報告

4月6日（水）開催の第2回委員会（メール会議）報告について報告。

○第3回研究倫理審査委員会報告

8月3日（水）開催の第3回委員会（オンライン会議）報告について報告。

4. 協 議

（1）申請研究の倫理審査について（前回の修正案件）

清水委員長より、前回（第3回）委員会にて審議された「歯科医療に関する一般生活者意識調査」の研究倫理申請に係る日歯への意見提出に対する修正版について改めて審議を行った。

協議の結果、本日出された各委員からの意見を日本歯科医師会に改めて提出し、改善を求めていくこととした。

主な意見は、以下のとおり。

頁	項目	意見
11頁	中段 「匿名化の方法」	「対応表」がないのが匿名加工情報となるため、「（対応表なし）」を削除。
11頁	中段 「インフォームドコンセントの取得情報」	研究調査であるとともに、研究対象者の個人情報保護の観点からも、対象者が調査を行う前に調査に「同意する」ことと、対象者の個人情報を調査会社から研究者には提供しないことに「同意する」ためのチェックボックスの設定が必要。説明文を1枚加えることで対応できないか。また現行のモニタ規約では、個人情報の匿名加工が不十分。

(2) 申請研究の倫理審査について（今回の新規案件）

清水委員長より、日本歯科医師会から8月9日付けで日本歯科医学会を通じて本委員会に提出された、研究倫理審査申請書（概要は以下のとおり）について諮られ、協議を行った。

<概要>

研究課題名：「歯科医業経営実態調査」

研究の区分：疫学研究

主たる研究実施機関：公益社団法人日本歯科医師会

実施責任者：公益社団法人日本歯科医師会

日本歯科総合研究機構 主任研究員 恒石美登里

研究方法：観察研究

協議の結果、本日出された各委員からの意見を日本歯科医師会に提出し、申請書が修正され次第、改めて本委員会で協議し、問題がなければ、本案件を承認していくこととした。

主な意見は、以下のとおり。

頁	項目	意見
47頁	中段 「予定被験者総数」	回収データ処理は誰が行うのかの記載がない。電子媒体で集計作業を行うと思うので、その保管方法や個人情報の管理はどのようにしているのか不明。

47頁	中段 「使用する試料・情報の種類・量・採取方法」	「郵送法による自記式」とのことであるが、チェックボックスの設定が必要。
48頁	中段 「個人情報の保護方法」	「個人を識別する行為は行わない」旨の記載が必要。
48頁	中段 「匿名化の方法」	調査業者から個人識別情報を入手しないのであれば、「匿名加工情報」の記載は不要。
48頁	下段 「インフォームドコンセントの取得方法」	「・・・本研究の趣旨を記載し、どのような目的で活用するか・・・」の「趣旨」「目的」を別紙にして対象者に明示するとともに、「趣旨」「目的」を理解したうえで次に進む仕様のチェックボックスの設定が必要。

5. 閉 会

清水委員長より、閉会の辞。